

都市の教会 Church in the City ⑦

イントロダクション | 「御霊の一致」

聖書によればキリストを信頼して歩む人々には、人生の目的やヴィジョンがあります。あなたの人生の目的は何ですか？3つのポイントから学んでいきましょう。第1に私たちの人生の目的が何であるのか見ていきます。それは一言でいえば一致することなのです。第2に、私たちが一致することのできる究極的な絆について考えましょう。それは三位一体の神との関係に根差すことと言えるでしょう。そして3番目に、御霊によるコミュニティの一致と賜物の多様性に見られるダイナミックなバランスについて見ていきます。

聖書 | エペソ人への手紙 4章 1-10節

4:1 さて、主の囚人である私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。2 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、3 平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。4 からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。5 主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。6 すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのものの中におられる、すべてのものの父なる神は一つです。7 しかし、私たちはひとりひとり、キリストの賜物の量りに従って恵みを与えられました。8 そこで、こう言われています。「高い所に上られたとき、彼は多くの捕虜を引き連れ、人々に賜物を分け与えられた。」9 ——この「上られた」ということばは、彼がまず地の低い所に下られた、ということではなくて何でしょう。10 この下られた方自身が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも高く上られた方なので——

考えましょう |

- 1: (1-3節) ここでパウロは「召された」ことを2度繰り返して強調しています。「召し」とは、神が罪人である私たちを、キリストを信じて救われるために、御霊によって新しい人生に招き入れられ回心することを意味しています。召しにふさわしい歩みとはどんなものですか？
- 2: 召しにふさわしい歩みとは御霊による一致と言えますが、私たちの間で一致を妨げるものは何ですか？また、どのようにしたら一致を作り出せると思いますか？(参考 ポンテッファ)
- 3: (4-6節) 私たちの一致と調和と協力の基礎となるのは、どんなことですか？また、御霊と主(キリスト)と父なる神が「一つ」であることが強調されていますが、それはあなたにどのような励ましを与えてくれますか？(参考 C. S. ルイス)
- 4: 三位一体の神にあって私たちが一致することは、どのような意味で証しや宣教に役に立つと思いますか？(参考 ヨハネ 17:21)
- 5: (7-8節) パウロは御霊によるクリスチャンの一致だけではなく、賜物の多様性や豊かさについても書いています。あなたは自分にどんな賜物があると思いますか？自分の賜物には気づきにくいものです。周りの人たちの賜物について教えてあげましょう。
- 6: (9-10節) パウロはキリストのことをどのように言っていますか？それは、私たちが賜物についてどのように取り扱うべきなのか、どう教えていると思いますか？

読みましょう |

ディートリヒ・ボンヘッファー「共に生きる生活」p.27 Life Together

キリスト者の交わりの中に持ち込まれるすべてのこのような人間的理想像は、真正の交わりを阻害するものであり、したがって真正の交わりが存続しうるためには、そのような理想像は打ち砕かれなければならない。…夢想は人を高慢にし、要求ばかりする人にするからである。

Every Human wish dream that is injected into the Christian community is a hindrance to genuine community and must be banished if genuine community is to survive. … God hates visionary dreaming; it makes the dreamer proud and pretentious.

C. S. ルイス「キリスト教の精髓」pp.268,70 Mere Christianity

キリスト教における神は、非人格的なものでも、静的なものでもない。ひとりの人格でさえない。むしろ躍動する活動であり、いのちであり、一種のドラマである。もし私のことを軽薄だと思わないでいただけるなら、神はほとんどダンスのようなものだと思う。…この3つの人格的ないのちのパターンは…実在するもののまさに中心でほとばしる力と美の偉大な泉なのである。

In Christianity God is not an impersonal thing nor a static thing—not even just one person—but a dynamic pulsating activity, a life, a kind of drama, almost, if you will not think me irreverent, a kind of dance… [The] pattern of this three-personal life is … the great fountain of energy and beauty spurting up at the very center of reality.

ヨハネ福音書 17章 21節

17:21 それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおられるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。

C. S. ルイス「キリスト教の精髓」pp.269 Mere Christianity

この三位一体の生命のダンス、ドラマ、あるいはパターンが、すべて私たち一人一人の内に演じられなければならない、（逆に言えば）私たちはそれぞれのパターンの中に入り、そのダンスに参加しなければならないのである。…本当の幸福に至る道は、このほかにはないのだ。（C. S. ルイス「キリスト教の精髓」pp.269）

The whole dance, or drama, or pattern of this three-personal life is to be played out in each one of us: or (putting it the other way round) each one of us has got to enter that pattern, take his place in that dance. There is no other way to the happiness for which we were made.

祈りましょう |

- ・私たちを一つに結び合わせ、愛と寛容を満ちあふれさせて、人々が神の救いを知ることができるようにして下さっている三位一体の神を賛美しましょう。一致と協力と愛のために祈りましょう。
- ・一致を妨げるプライドや自己嫌悪から解放されるように悔い改め、自分の賜物を発見して人々とコミュニティのために仕えられるように祈りましょう。

今週～来週のイベント

コミグルリーダートレーニング① (19)

ランチタイムミーティング (20 赤坂、21 霞が関、22 大手町)

老人ホームボランティア (24)

礼拝 Worship & Fellowship (25) 都市の教会 | エペソ書⑧「奉仕の働き」①13:00～、②15:30～、@KDDI ホール

コミグルリーダートレーニング② (26)

ランチタイムミーティング (28 丸の内、29 大手町)

お弁当プロジェクト (7/1) *夏物衣料品を募集しています! ご協力ください。

礼拝 Worship & Fellowship (7/2) 都市の教会 | エペソ書⑨「新しい人」①13:00～、②15:30～、@KDDI ホール